

小平国際学生宿舎寮生・地域交流実行委員会

事業名	ISDAKポイントカードプロジェクト						
実施期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日(助成金対象期間 平成26年11月～平成27年1月)						
場所	一橋学園駅周辺8商店会						
参加者	外国人留学生	地域住民	学生	スタッフ	関係者	来場者	合計
	214	105	30	59	3	1931	2342名

＜実施内容＞

小平市学園西町には一橋大学など国立4大学の留学生が入寮する小平国際学生宿舎 International Student Dormitory of Kodaira (ISDAK) があります。将来を担う世界各地からの留学生と地域との結びつきを深めることにより、留学生に対しては地域への理解を深めてもらい、他方、地域住民には多文化共生社会の実現に寄与してもらうことを狙いとして、このプロジェクトを立ち上げました。



平成26年11月8日(土)商店街ツアー後の歓迎式

1. スタンプラリー

一橋学園駅周辺の8つの商店会からこのプロジェクトに協力していただける加盟店を募り、加盟店で買い物をするとカードにスタンプ1個を捺してもらったこととしました。スタンプ3個でスタンプカードと参加賞を交換し、夏と冬の年2回、景品の抽選会を行いました。景品は1等から3等までのクオカードを用意し、地元商店街での購買促進とささやかな留学生支援の効果を期待しています。

2. 商店街ツアー

4月と10月に新寮生が入寮しますので、その時期に合わせて、ボランティアが商店街を案内する商店街ツアーを実施します。平成26年度は、春季は6月7日(土)に行き、28名の留学生が参加し、食べ歩き・飲み歩きを楽しむとともにお店のなかを案内してもらいました。ツアー終了後は、学園西町地域センターで市長も交えて歓迎交流会を実施しました。秋季は11月8日(土)に実施し、留学生45名が参加。商店街を回った後、産業まつり会場に行き、市長・議長・商工会長による歓迎式に臨み、その後各自、産業まつりを楽しんでもらいました。

3. こだいら国際交流フェスティバル

7月20日に開催されたフェスティバルにキルギス共和国、ベトナム、イラン出身の留学生グループが参加し、料理や民族舞踊など母国の文化を紹介し、市民から好評を博しました。

4. 餅つき交流会

1月17日(土)に町会の方々にも手伝ってもらって地域センターで実施。餅つきと着付けを体験し、餅を味わった後は国際交流協会の新年会に参加し、より多くの市民と交流を深めました。



小平産ブルーベリーワインの賞味 豆腐屋さんで豆腐を試食



前のグループが豆腐屋さんで賞味中
ちょっと待機



7月のフェスティバルでベトナムからの留学生グループが料理を披露



初めて着た和服で餅つき



つきたての餅を頬張りながら歓談



餅つき大会の後は新年交流会に参加

<参加者からのコメント>

オク ケンジさん(ドイツ)/Kenji Martin Oku

In early November, the members of the Kodaira International Friendship Association kindly organized a shopping district tour for the exchange students of the international dormitory. We began with a tasting of the fruity blueberry wine of a local producer. Then the tour took us to a number of stores in the area. At each place, we received a warm welcome, and had a chance to try their products. Among others, we visited a manufacturer of delicious tofu, a sushi shop, that makes superb inarizushi, and a sweets bakery, that spreads a heavenly smell in the streets. Finally, we arrived at the Sangyo Matsuri, where other producers of the region presented the fruits of their hard work. In particular, Kodaira is famous for its tasty blueberries. Thus, they found their way into many of the local foods. You can find blueberry sweets and pudding, wine, and even beer! In the food contest, the chefs competed with a variety of dishes made with blueberries. Being half German and half Japanese, I think I am somewhat familiar with Japanese cuisine. However, I was really impressed by the diversity of dishes, and the creativity of the people of Kodaira City who prepared them. The tour was a fun and memorable event, and showed me how many nice spots Kodaira has to offer.

チャヤ カタズナさん(ポーランド)/Katarzyna Czaja

私はポーランドから来ました留学生です。1月17日にKIFAの餅つき大会と新年交流会に参加して、初めて着物を着ることになりました。前に日本の着物が好きだったけど、同時に「日本人以外誰も着物が似合わないでしょう」と思いました。だから期待とともに少し不安を感じました。金髪で背が高く外国人には着物で意外にもきれいになりました。非常に楽しかった体験でした。もう一度そんな美しい着物を着てみたいです！小平で住んでいる方と話すことができ、いっぱい写真を撮ってもらって、とてもいい記念になりました。着物体験できて本当にどうもありがとうございました。